

平成29年度・就農準備校募集案内

農業入門・有機農業

- 農業を仕事としたい人
- 田舎で農的暮らしをしたい人
- 自給自足の生活をしたい人
- 安心・安全な野菜を作りたい人
- 農業に興味・関心がある人

—勤めながら週末に農業を実践的に学びませんか—

【農業入門コース】 実施場所—茨城県水戸市・日本農業実践学園
農業の専門学校で、有機野菜栽培を主に、稲作、畜産、農産加工、農業機械等農業の基礎を実践的に学びます。農業の初歩を学ぶのに最適のコースです。

【有機農業コース】
実施場所—埼玉県比企郡小川町内
有機の里・小川町の有機農業実践農家4軒（金子美登氏、田下降一氏、河村岳志氏、横田茂氏）で、野菜を中心に稲作、畜産、加工等、有機農業の生活、技術、経営を実践的に学びます。有機農業を学ぶのには最高の講師陣と環境を整えたコースです。



小川町・有機農業メンバー
左から 横田、河村、金子、田下

【問い合わせ・申込先】

日本農業実践学園

〒319-0315

茨城県水戸市内原町1496

電話 029-259-2002

FAX 029-259-2647

H P <http://www.nnig04.com/>

メール nichinou@atlas.plala.or.jp

【日 程】 時間：11時～17時（農業入門は16時迄）

コース名	曜日	回数	受講月	受講日	定員	受講料
農業入門Ⅰ	土曜日	6回	4～6月	4/8.22 5/13.27 6/10.24	20人	25,000円
農業入門Ⅱ	土曜日	6	7～9月	7/8.22 8/5.26 9/9.16	20	25,000
農業入門Ⅲ	土曜日	6	10～12月	10/7.28 11/11.18 12/9.16	20	25,000
農業入門Ⅳ	土曜日	6	1～3月	1/13.27 2/10.24 3/10.24	20	25,000
有機農業Ⅰ	土曜日	12	4～9月	4/1.15 5/6.20 6/3.17 7/1.15 8/5.19 9/2.16	28	50,000
有機農業Ⅱ	土曜日	12	10～3月	10/7.21 11/4.18 12/2.16 1/6.20 2/3.17 3/3.17	28	50,000

※日程は天候等の都合により変更する場合があります。

【農業入門コース予定表】

月	日	午前(11～12時)	午後(13～16時)	日	午前(11～12時)	午後(13～16時)
4月	8日	開校式	稲作(種蒔き)	22日	加工(パン)	加工(パン、豆腐)
5月	13日	野菜	野菜	27日	稲作(田植機操作)	稲作(田植え)
6月	10日	野菜	野菜	24日	野菜	野菜
7月	8日	開校式 野菜	野菜	22日	ブルーベリー摘み	加工(ジャム、トマト)
8月	5日	農業機械	農業機械	26日	野菜	野菜
9月	9日	野菜	野菜	16日	稲作(収穫機操作)	稲作(稲刈り)
10月	7日	開校式 稲作	稲作(脱穀、精米)	28日	野菜	野菜
11月	11日	野菜	野菜	18日	加工	加工(漬物、こんにゃく)
12月	9日	野菜	野菜	16日	加工(蕎麦打ち)	稲作(餅つき)
1月	13日	開校式 加工(燻製)	加工(燻製、干し芋)	27日	加工(味噌)	加工(味噌)
2月	10日	講 話	畜産・水耕栽培	24日	野菜	野菜
3月	10日	野菜	野菜	24日	野菜	野菜

【受講手続き】

- 1 受講申込書に必要事項を記入して学園に送って下さい（郵送又はFAX）。
受講申込書は、本学園に請求していただくか、学園HPから取り出して下さい。
- 2 受講申込書を受理しましたら、案内図と受講料の振込み案内を送ります。
- 3 受講料の振込確認が出来ましたら、受講決定通知書を送ります。
※各コース先着順で、定員になり次第締め切ります。

【受講料】

- 1 受講料は、教材費、農機具、保険料等、受講に必要な経費です。
但し、現地までの交通費、昼食、作業服等、別途個人に係る経費は含まれていません。
- 2 納入された受講料は、講習が始まりましたら返却はしません。

【携行品】

作業服、長靴、帽子、軍手、タオル、雨具、着替え、昼食、水筒、保険証、筆記具等
(農産加工時は、エプロン、バンダナ等頭にかぶるもの)